

教員おすすめ図書コーナー推薦書

教 員 氏 名	
加藤 健太 先生	おすすめメッセージ
<p>① 図書名：ただいま、お酒は出せません！</p> <p>著 者：長月天音</p> <p>出版社：集英社文庫</p> <p>ISBN：4087443809</p>	<p>本書は、新宿の駅ビルに入っているイタリアン・レストランを舞台にしたくお仕事小説>である。</p> <p>しかし、タイトルから想像されるとおり、コロナ禍の外出企業の実態を理解するうえで、とても有用な文献と考える。同時に、緊急事態宣言の発出にともなう休業や時短営業、酒類の提供自粛など、空前の事態に振り回されて、ときに絶望感に襲われながらも、けっして希望を捨てない主人公・鈴木六花。彼女の奮闘に元気をもらえる1冊である。</p> <p>2020年の日本の外出企業はいかなる危機に直面し、どのように対応しようとしたのか。10年後、あるいは20年後、この本はそれを知る手がかりになるにちがいない。</p>
<p>② 図書名：日本水商売協会</p> <p>著 者：甲賀香織</p> <p>出版社：ちくま新書</p> <p>ISBN：4480074678</p>	<p>著者の甲賀香織さんは、2018年に日本水商売協会を設立し、代表理事を務めると同時に、水商売のキャストにITサービスを提供する企業家でもある。</p> <p>本書の魅力としては第1に、「日本経済が復興する鍵は水商売にある」と本気で考え、業界の地位とイメージの向上のために奔走する彼女の行動力があげられる。</p> <p>第2に、ぼくは、「決めた目標は必ず達成しなければいけない。必ず達成することにこだわるからこそ、そこに成長があり、得られる経験がある」といった彼女の信念と言葉にシンパシーを強く感じる。</p> <p>第3に、本書を読むと、情報創造機能や圧力団体機能などを通じて、日本の産業発展に貢献したといわれる業界団体の活動実態を知ることができる。</p> <p>甲賀さんの熱い思いをぜひ知ってほしいーっ(^^♪</p>
<p>③ 図書名：22世紀の民主主義</p> <p>著 者：成田悠輔</p> <p>出版社：SB新書</p> <p>ISBN：4815615608</p>	<p>21世紀ではなく、22世紀の民主主義である。100年後の民主主義を「構想」することは、ぼくにはできない。それは、ぼくが政治学の専門家じゃないから、ではない。未来を「構想」する力が絶望的に不足しているからである。</p> <p>というわけで、ぼくは本書を読んで、文字どおり目からウロコを落とした。なるほど「選挙なしの民主主義は可能だし、実は望ましい」のかもしれない、と。</p> <p>著者・成田悠輔氏は、自分の提案を「無意識民主主義」と名づけ、「センサー民主主義やデータ民主主義、そしてアルゴリズム民主主義と言ってもいい」とする。その内容は、サブタイトルにある「選挙はアルゴリズムになり、政治家はネコになる」とまとめられる。ほとんどのひとは、まったくイメージできないだろう。だから、ぜひ手にとって読んでほしい。後悔はしないはず、たぶん。</p>